



2017年10月期 決算説明会資料

株式会社カナモト（9678 東京証券取引所第一部・札幌証券取引所）

2017年12月12日

代表取締役社長 営業統括本部長：金本哲男

取締役専務執行役員 経理部長 広報室長：卯辰伸人



1. 2017年10月期 連結業績
2. 2018年10月期 業績予想
3. 今後の展開

1. 2017年10月期 連結業績
2. 2018年10月期 業績予想
3. 今後の展開

売上高 1,584億28百万円

営業利益 166億65百万円

経常利益 171億93百万円

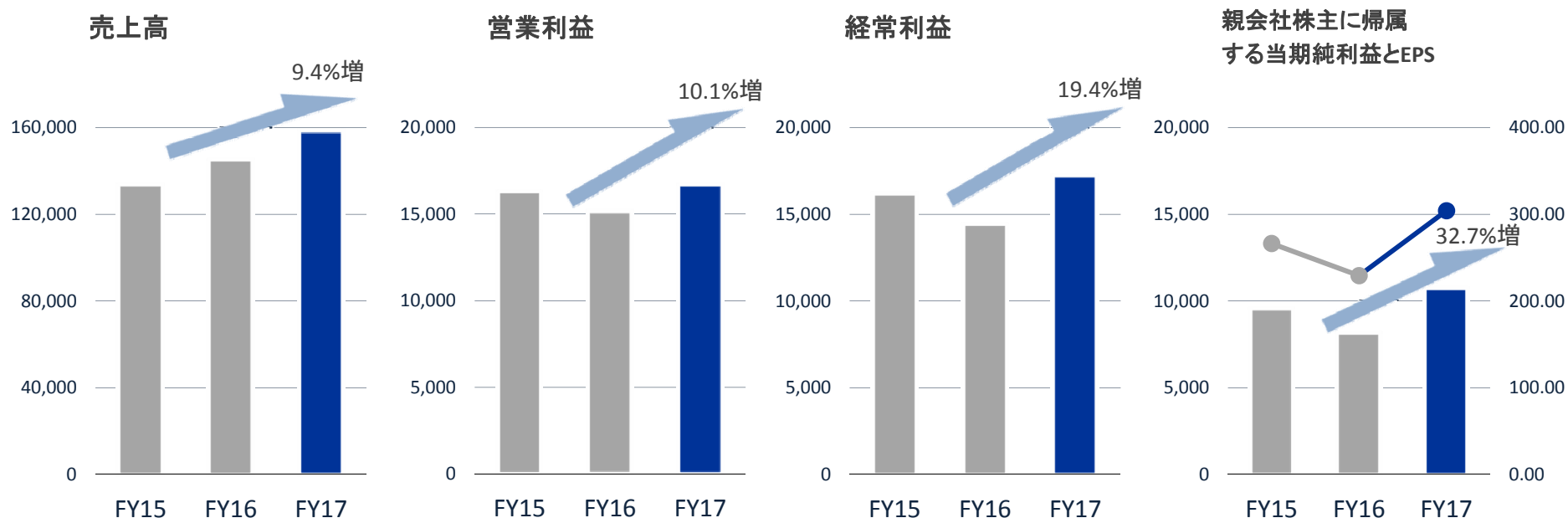
親会社株主に帰属
する当期純利益 107億44百万円

ハイライト(2016年11月1日～2017年10月31日)



(単位:百万円)

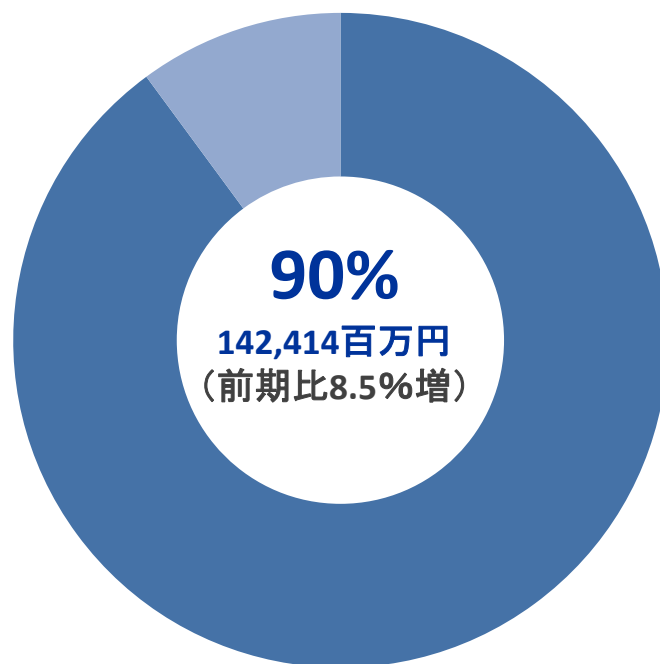
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	EPS
2017年10月期 連結累計実績	158,428	16,665	17,193	10,744	¥ 304.05
前年同期比	9.4%	10.1%	19.4%	32.7%	—
2016年10月期 連結累計実績	144,870	15,134	14,405	8,098	¥ 229.16
前年同期比	8.7%	△7.0%	△10.9%	△15.3%	—



セグメント別実績

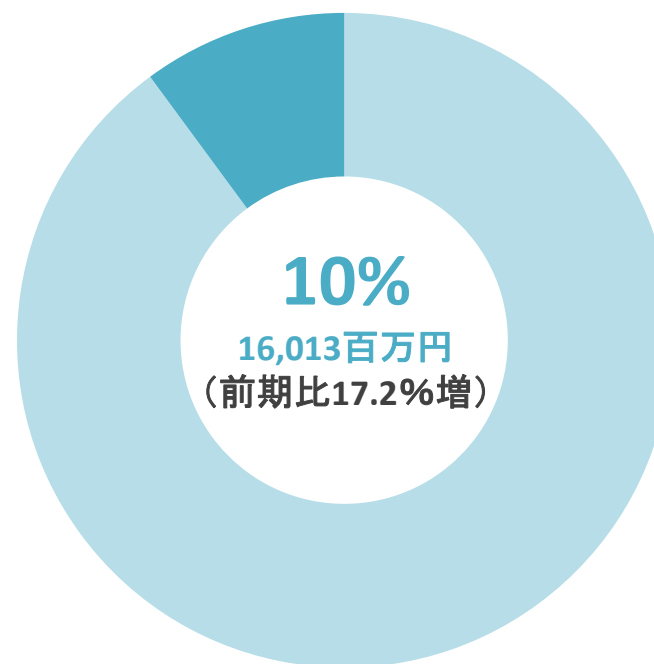
セグメント別の売上比率は建設関連事業が90%、その他事業が10%

建設関連事業



その他事業

(鉄鋼関連事業・情報通信関連事業・福祉関連事業など)

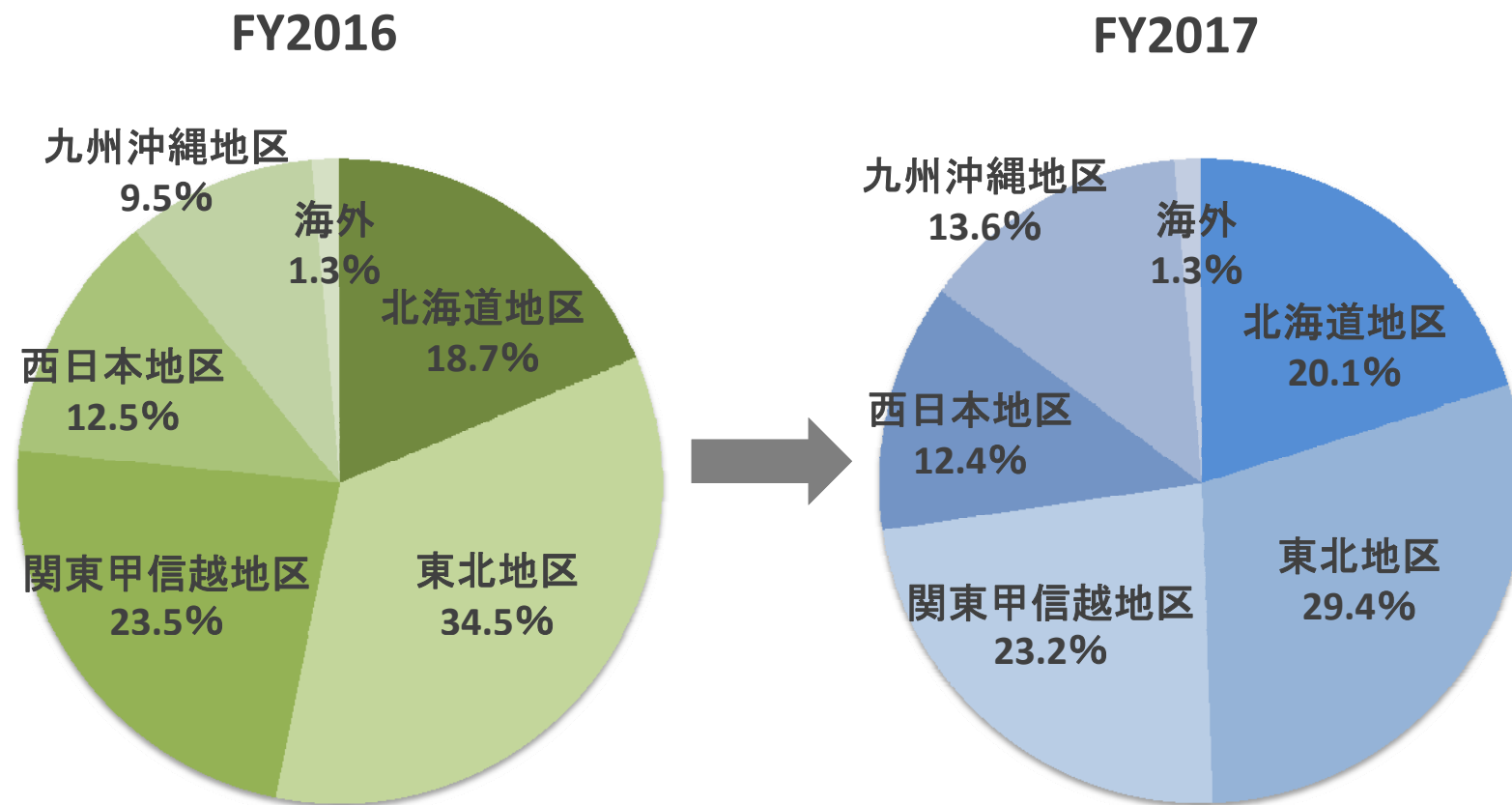


売上高158,428百万円(前期比9.4%増)

建設関連事業：地域別レンタル売上高占有率



(株)ニシケン¹の連結組み入れにより、これまで拠点展開の少なかった九州沖縄地区の占有率は前期比4.1%増加し13.6%に拡大



貸借対照表(資産の部)



(単位:百万円)

	FY2016	FY2017	増減
資産の部			
流動資産合計	85,945	90,772	4,827
現金及び預金	33,209	35,220	2,011
建設機材	10,265	12,193	1,927
その他の流動資産	42,469	43,358	889
固定資産合計	134,891	136,772	1,881
有形固定資産合計	124,776	124,286	△490
レンタル用資産	189,549	198,879	9,329
減価償却累計額	△114,596	△125,211	△10,614
レンタル用資産(純額)	74,953	73,668	△1,284
その他の有形固定資産	49,823	50,617	794
無形固定資産合計	1,292	1,596	304
投資その他の資産合計	8,821	10,889	2,068
資産合計	220,836	227,545	6,708

貸借対照表(負債・純資産の部)



(単位:百万円)

	FY2016	FY2017	増減
負債の部			
流動負債合計	70,152	71,521	1,369
支払手形及び買掛金	26,986	28,773	1,787
1年内返済長期借入金	13,951	12,029	△1,922
未払法人税等	2,052	3,247	1,194
その他の流動負債	27,162	27,471	309
固定負債合計	69,249	64,234	△5,014
長期借入金	26,644	23,846	△2,797
長期未払金	38,870	37,127	△1,742
その他の固定負債	3,735	3,259	△475
負債合計	139,402	135,756	△3,645
純資産の部			
株主資本合計	74,458	83,612	9,154
資本金	13,652	13,652	-
資本剰余金	14,916	14,916	-
利益剰余金	48,017	57,172	9,154
自己株式	△2,129	△2,129	△0
その他の包括利益累計額合計	2,225	2,629	404
非支配株主持分	4,750	5,547	796
純資産合計	81,434	91,788	10,354
負債・純資産合計	220,836	227,545	6,708

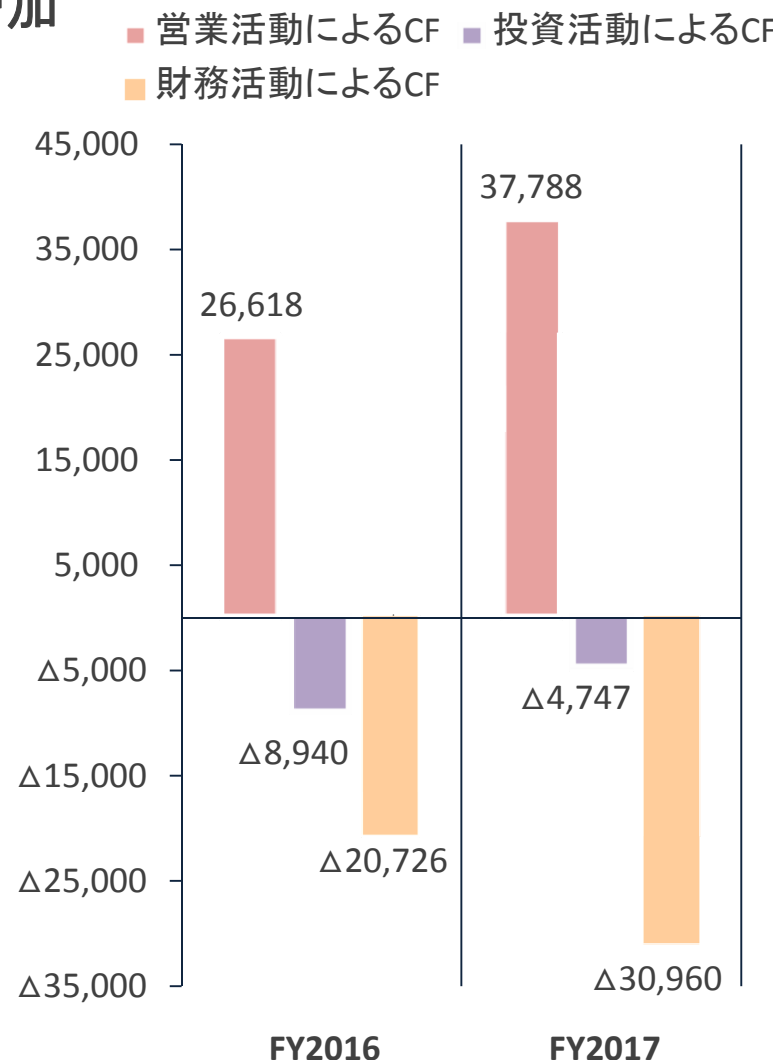
キャッシュ・フロー



(単位:百万円)

現金及び現金同等物は351億60百万円となり、
前連結会計年度末に比べ20億91百万円増加

	FY2016	FY2017	増減
営業活動によるCF	26,618	37,788	11,169
投資活動によるCF	△ 8,940	△ 4,747	4,193
財務活動によるCF	△20,726	△30,960	△10,234
現金及び現金同等物の増減額	△ 3,080	2,091	5,171
現金及び現金同等物の期首残高	36,150	33,069	△3,080
現金及び現金同等物の期末残高	33,069	35,160	2,091

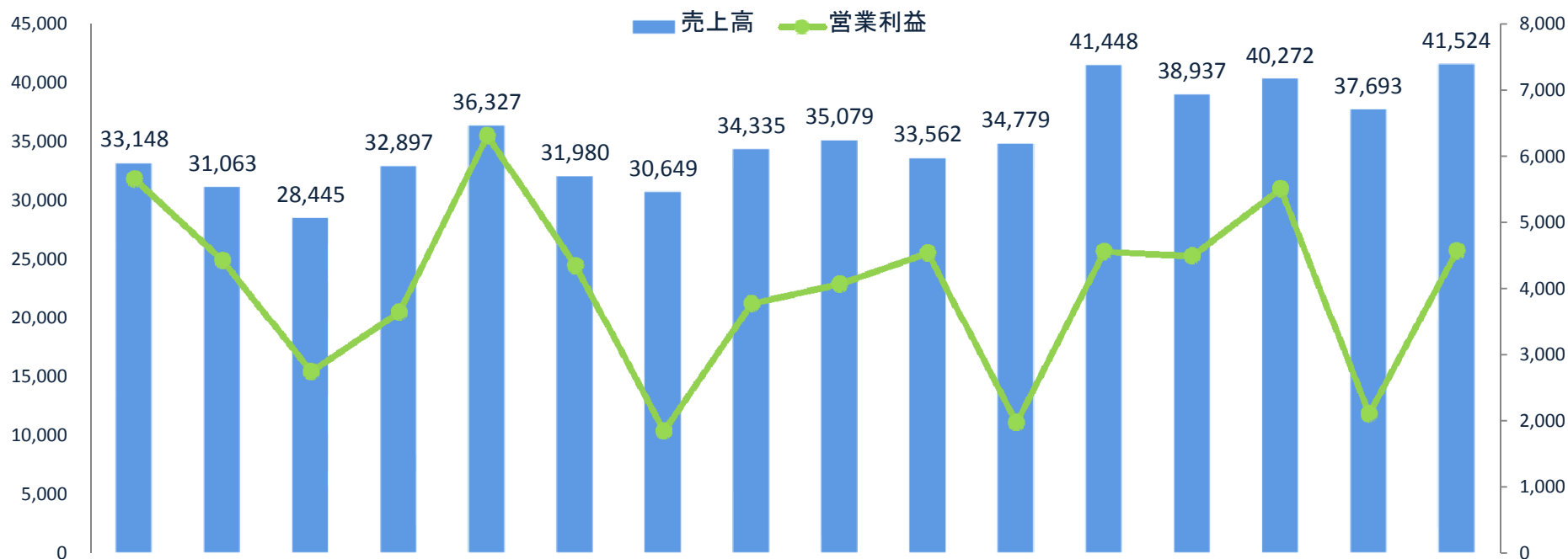


四半期決算推移



(単位:百万円)

売上トレンドは最終の第4四半期から第1四半期にかけてピークを迎え、
第2四半期、第3四半期については減少する傾向



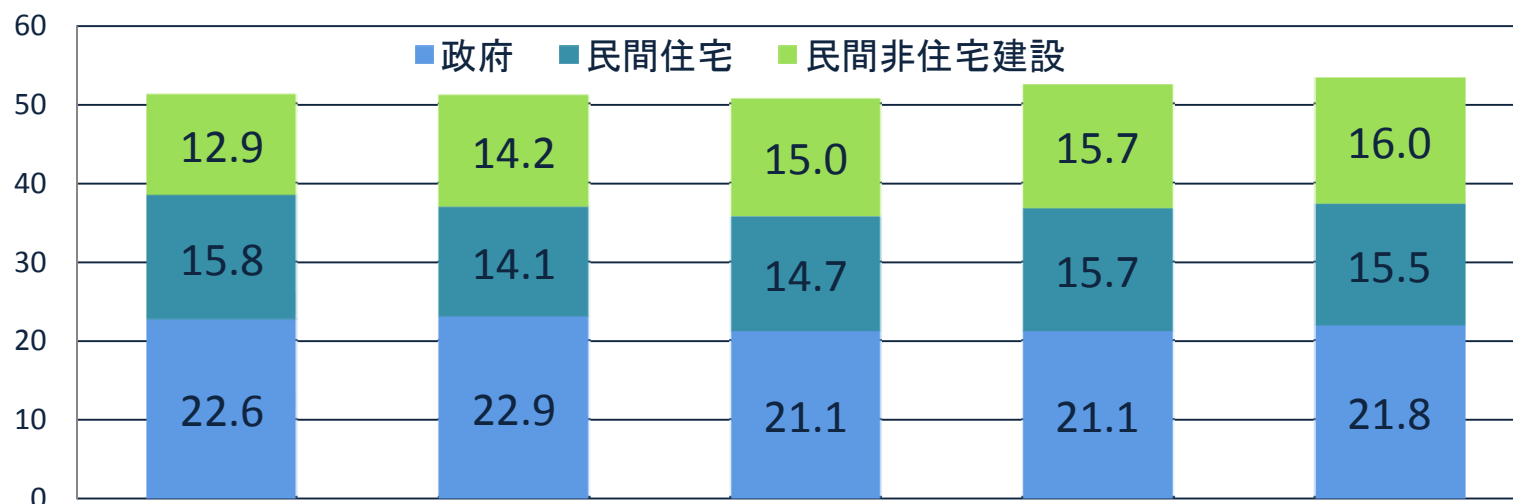
	FY2014				FY2015				FY2016				FY2017			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	33,148	31,063	28,445	32,897	36,327	31,980	30,649	34,335	35,079	33,562	34,779	41,448	38,937	40,272	37,693	41,524
営業利益	5,651	4,420	2,741	3,640	6,306	4,346	1,846	3,771	4,069	4,535	1,971	4,557	4,490	5,503	2,104	4,568

1. 2017年10月期 連結業績
2. 2018年10月期 業績予想
3. 今後の展開

国内建設投資

(単位:兆円)

東日本大震災からの復興のため、多額の震災関連予算が執行



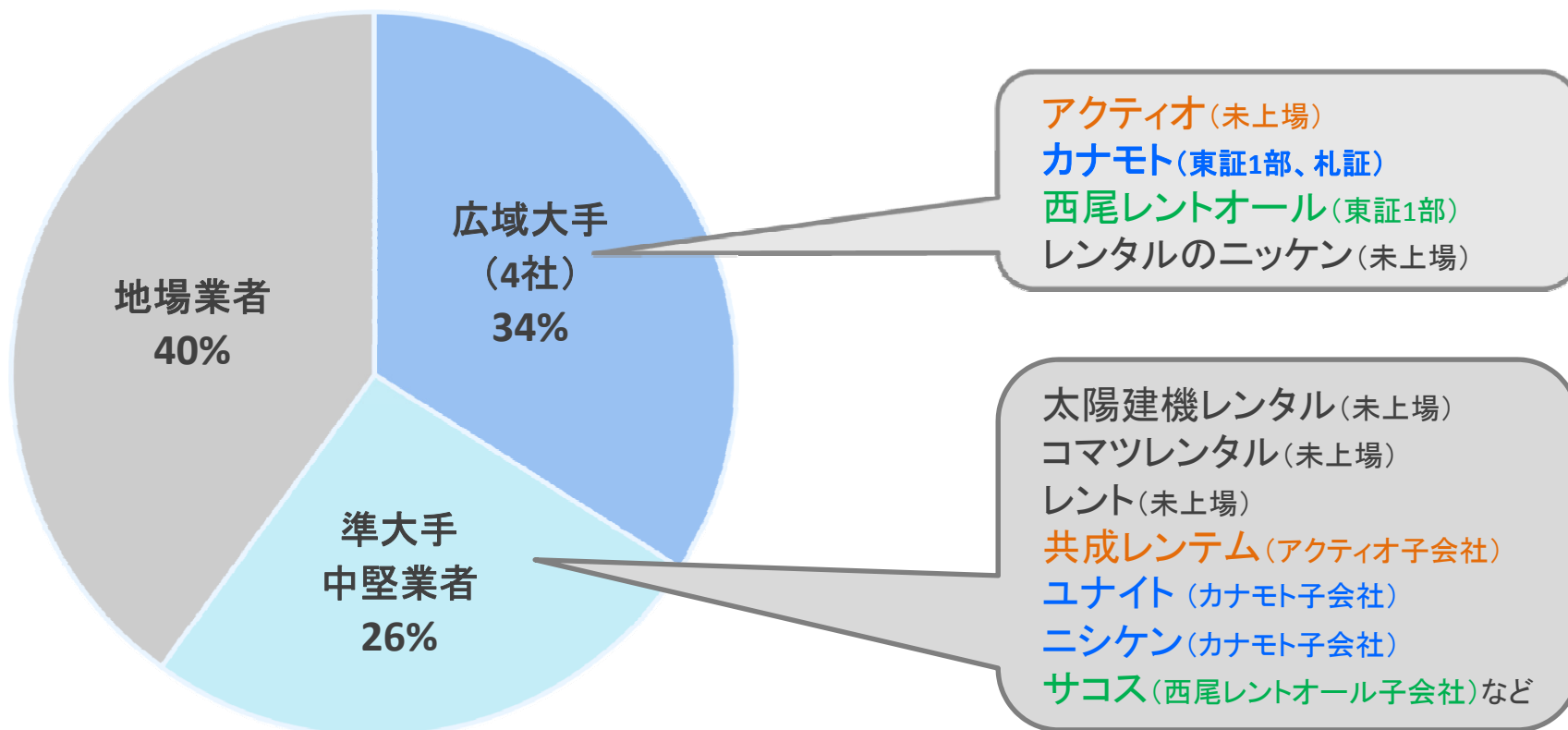
年度	2013	2014	2015(見込み)	2016(見込み)	2017(見通し)
建設投資	51.3 (13.3%)	51.1 (-0.3%)	50.8 (-0.6%)	52.5 (3.2%)	53.2 (1.4%)
政府建設投資	22.6 (14.4%)	22.9 (1.3%)	21.1 (-7.6%)	21.1 (-0.1%)	21.8 (3.3%)
民間住宅投資	15.8 (12.0%)	14.1 (-10.6%)	14.7 (4.4%)	15.7 (6.4%)	15.5 (-1.5%)
民間非住宅建設投資	12.9 (12.8%)	14.2 (9.3%)	15.0 (5.7%)	15.7 (4.9%)	16.0 (1.9%)
実質建設投資	47.9 (10.7%)	46.6 (-2.9%)	46.5 (-0.1%)	48.0 (3.3%)	48.0 (0.0%)

資料出所:一般財団 建設経済研究所「建設経済モデルによる建設投資の見通し(2017年10月)」

建機レンタル業界の概況

建機レンタルの競合他社は約2,000社

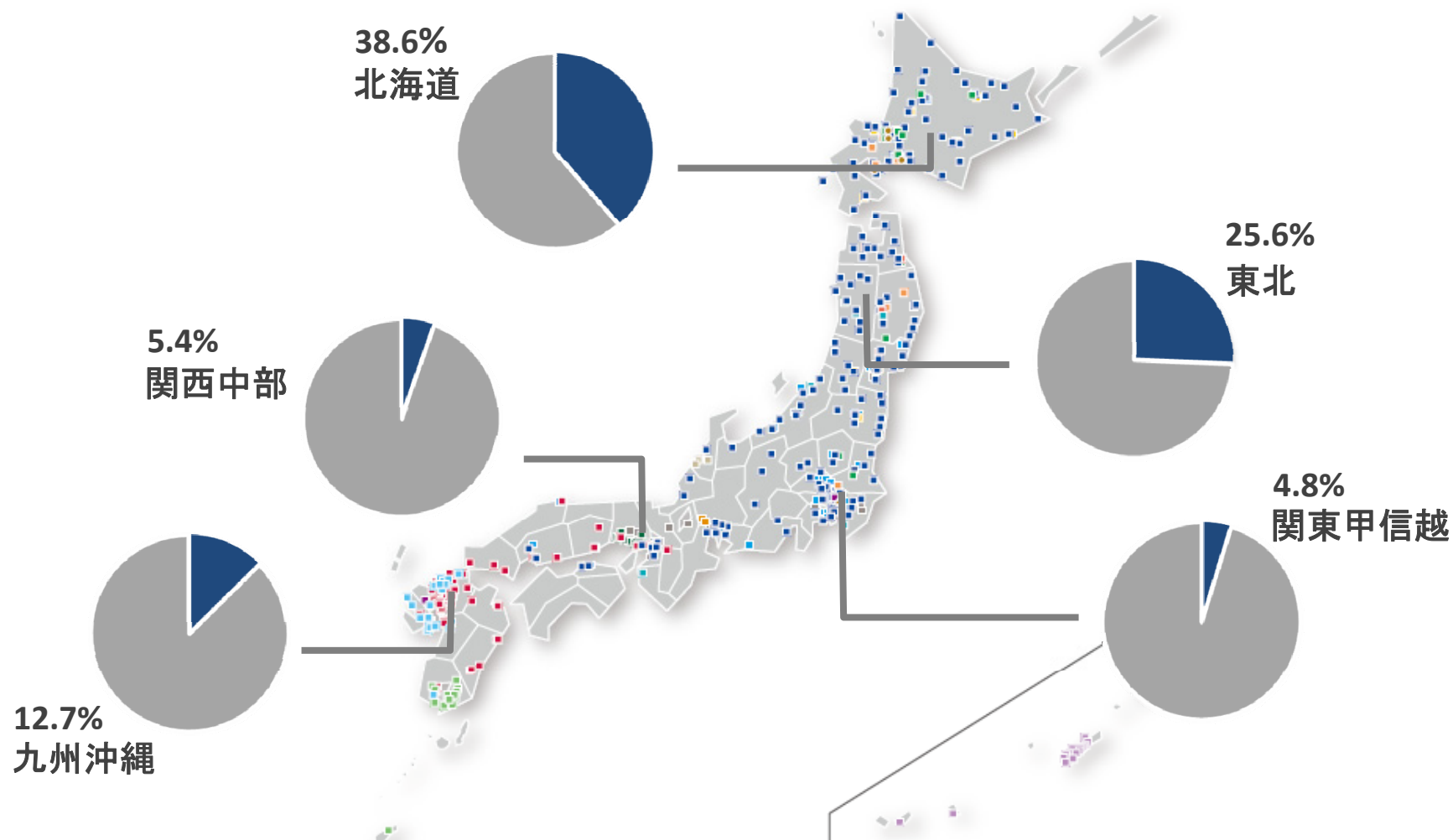
最近の各社単体比較データでは当社を含む広域大手業者が約34%



資料出所: 国土交通省「建設総合統計」出来高ベース、各社有価証券報告書・HP等から算出
準大手中堅業者は複数都道府県に拠点展開されていることを基準に算出

当社の地域別シェア

空白エリアを優先した地域戦略推進・営業強化とシェアの拡大



資料出所:国土交通省「建設総合統計」出来高ベースを元に一律2.5%で算出し
2017年10月末の建設関連事業の地域別売上高と比較したもの

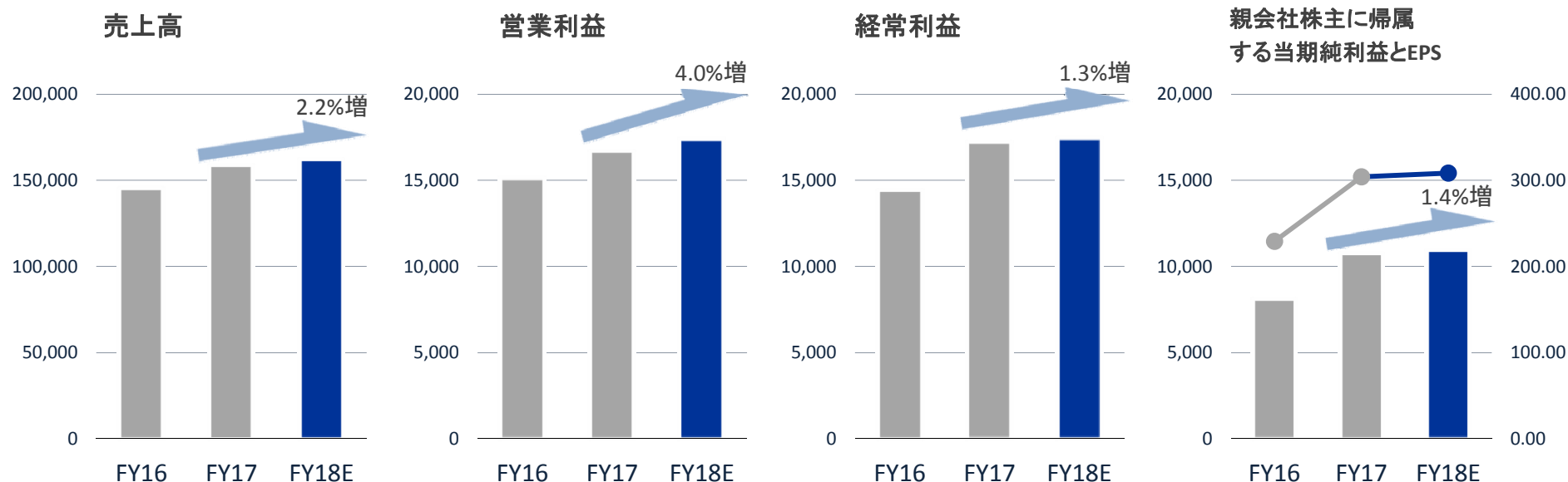
2018年度連結累計期間業績予想



(単位:百万円)

東京五輪に向けた関連工事の加速やインフラ再整備など建設需要は底堅く推移することが見込まれる

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	EPS
2018年10月期連結累計予想	161,870	17,330	17,420	10,900	¥308.44
前年同期比	2.2%	4.0%	1.3%	1.4%	—
2017年10月期 連結累計実績	158,428	16,665	17,193	10,744	¥304.05
前年同期比	9.4%	10.1%	19.4%	32.7%	—



配当政策



(単位:円)

2017年10月期は年間配当50円(中間配当15円)

2018年10月期は年間配当55円(中間配当20円)を予定

